

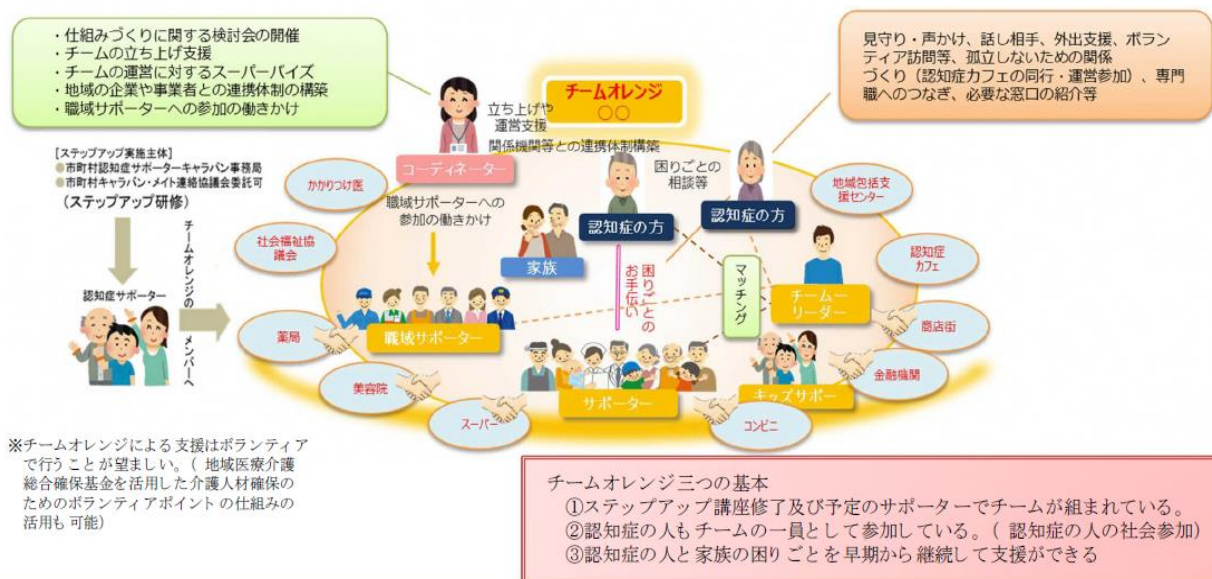
認知症高齢者のケア推進関係事業

チームオレンジ “こさい” について

1 概要

認知症と思われる初期の段階から、心理面・生活面の支援として、市町村がコーディネーターを配置し、地域において把握した認知症の方の悩みや家族の身近な生活支援ニーズ等と認知症サポーター（基本養成講座に加えステップアップ講座受講者）を中心とした支援者をつなぐ仕組みである。

令和元年度策定の『認知症施策推進大綱』を基本とし、令和 2 年度の『地域支援事業 認知症総合支援事業』として新たに位置づけられた。（任意事業）



認知症当事者も地域を支える一員として活躍し、社会参加することを後押しするとともに、認知症サポーターの更なる活躍の場を整備

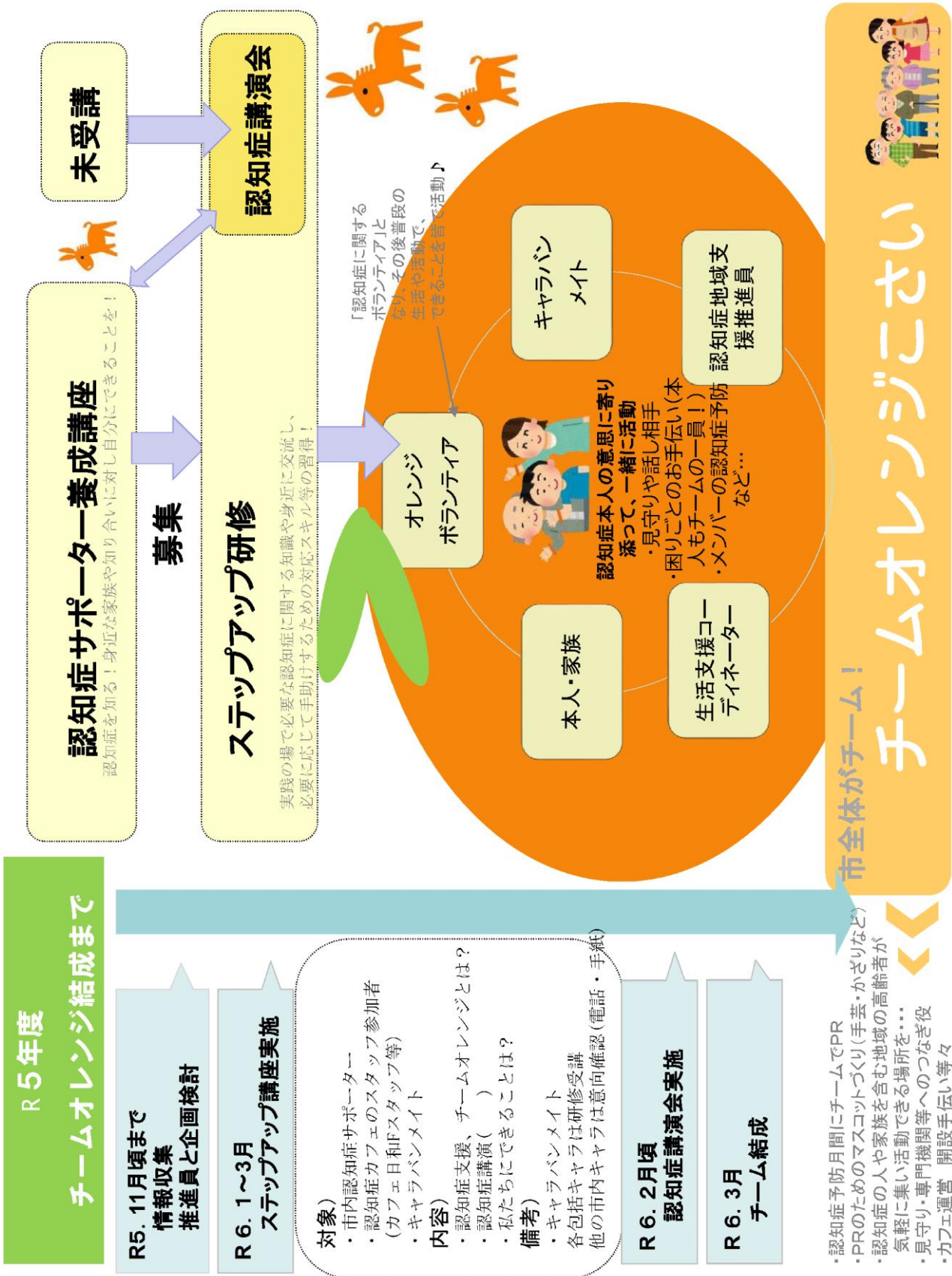
2 実施内容（予定）

目標 : 令和 5 年度中チーム立上げ

方法 : ステップアップ講座実施しチーム結成

講座対象者 : 認知症サポーター養成講座を受講した市民や専門職

実施イメージ : 裏面参考



R5年度

チームオレレンジ結成まで

R5. 11月頃まで

情報収集
推進員と企画検討

R6. 1～3月

ステップアップ講座実施

対象)

- ・市内認知症サポーター
- ・認知症カフェのスタッフ参加者(カフェ日和Fスタップ等)
- ・キャラクターバンメイト

内容)

- ・認知症支援、チームオレレンジとは？
- ・認知症講演()
- ・私たちにできることは？

備考)

- ・キャラクターバンメイト
- 各包括キャラは研修受講
- 他の市内キャラクターは意向確認(電話・手紙)

R6. 2月頃

認知症講演会実施

R6. 3月

チーム結成

- ・認知症予防月間にチームでPR
- ・PRのためのマスコットづくり(手芸・かざりなど)
- ・認知症の人や家族を含む地域の高齢者が気軽に集い活動できる場所を...
- ・見守り・専門機関等へのつなぎ役
- ・カフェ運営 開設手伝い等々